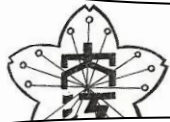


今週は全クラスそろってスタートしました。やっぱり全ての教室から子どもたちの声が聞こえてくるっていいですね～。活気づきます。まだまだ我慢の日々が続きますが、しっかり感染拡大防止をして、明るい学校生活ができるよう子どもたちと一緒にがんばっていきます。



大江の風

2月14日
No.141



今朝横断歩道で交通指導していましたら、1年生の女の子が道の向こう側から「校長先生～！髪、切りましたね～」と声をかけてくれました。「ほ～～気が付いてくれたんだ」とちょっと嬉しくなりました。

5年生が動き出した！

先週代表委員会がありました。6年生はいません。5年生が中心になって、6年生の卒業をお祝いする「何か」を話し合っていました。6年生に感謝の気持ちを伝えようという企画のようです。内容は秘密♥サプライズだそうです。企画委員会の5年生のみんなが、上手に会を進行してくれました。この日までに、昼休み等集まって、進行の仕方を自主練習していたそうです。（すばらしい！）6年生からいよいよバトンを引き継ぎます。コロナ禍の中、異学年交流、クラブや部活、縦割り班活動等が思うようにできなかったため、大江のよさ・学校文化を継承していくのは難しいと思いましたが、この5年生なら大丈夫だと確信しました。コロナ禍の中でも、できることを精一杯、大江の全ての子どもたちの笑顔のためにがんばってくれそうです。期待しています。



英語活動・外国語の授業も盛り上がりつつあるね



写真とは関係ないのですが、給食の時に「岩のり」が出ました。ルーシー先生とゴラン先生に「食べれるの？」と聞くと「大好き！」と笑顔で白ご飯にのっていました。外国の人が、初めて真っ黒なのを食べるのは勇気がいったことだと思います。日本食を好きになってくれて嬉しいですね。二人ともお箸も上手に使えます。すばらしいですね。

先週はゴラン先生とルーシー先生が来校して、授業をしてくれました。4年生は時間の勉強・起きる時間や学校が始まる時間を英語で確認していました。6年生は、南アフリカに帰ったクリフ先生にメッセージを送ろうと一人一人英文を考えていました。5年生はゴラン先生に「大江のお勧めスポット」を英語で紹介していました。みんなすごいなあと思います。物おしせず英語でスピーチすることができるんだもん。会話しているんだもん。英語で話すドキドキする私は、みんながうらやましいです。これから日本をしょって立つ子どもたちは、いろんな国の人たちと交流し、グローバルな視点で考え、自己表現ができる



堂々とゴラン先生にお勧めスポットを紹介していました。感心しました。

人になることでしょ。また自動翻訳機も発達し、自由に簡単にいろんな国の人と会話できるようになることでしょ。ドラえもんの世界だけの話が、今や現実になりつつあります。そういう激動の世の中で育っていく子どもたちには、人を思いやる温かい心だけは、不変であってほしいと思います。↓おまけ→→→

1年生 近くの幼稚園・保育園の年長さんに訪問してもらって交流したいところですが、今年もできないので1年生がDVDを送って学校紹介をします。



2年生の初カッターナイフ工作。こんなに工夫がいっぱいの素敵なお家になりました。



いよいよプレハブ増設工事が始まります。大えのきも囲われてしまいました。